

令和3年度 事業報告

【概 要】

「センターを取り巻く情勢」

我が国の高齢化率は、令和3年版高齢社会白書によりますと、前年の28.4%に比較して0.4ポイント上昇の28.8%と世界で最も高い水準となっています。

また、令和3年12月分厚生労働省の人口動態統計（速報値）によりますと、出生数も過去最少の約84万2千人（前年比約2万9千人減）となり、少子高齢化が進行しています。

このような中、政府も少子高齢化による労働人口減少に対して、企業へ義務付けられている65歳までの雇用確保に加え、70歳までの就業確保措置の実施を「努力義務」とする「改正高年齢者雇用安定法」を令和3年4月に施行するなど、高齢者による労働人口確保を進めており、センター事業においては、高齢者のニーズに応じた多様な形態による就業促進が期待されています。

「センターの取り組み」

センターは、昨年、設立40周年を迎えました。この記念すべき年を機に、コロナ禍により大きく変わった生活様式に適應するため、「変革」をキーワードに、会員、事務局が共にデジタル化を推進することなどにより、シルバー事業の多様性の向上を図り、「中・長期基本計画」の基本理念である「四方良しで社会を担う」を常に施策の根幹として「具体的な行動計画」達成のため、効果的・効率的に施策展開を行いました。

「中期計画進捗状況」

中期計画の「重点目標」のうち、特に数値目標を定めている「会員数」「受注件数」「就業者数」の3項目についての目標指標及び結果は、新型コロナウイルスの影響も大きく、会員数は1,915人（前年度比75人減）、受注件数は件11,852件（前年度比100.5%）、就業者数159,261人（前年度比95.9%）となりました。

また、事業実績は、受注金額、711,701,424円（前年度比99.3%）となりました。

項 目	令和2年度末数値	令和3年度目標数値	令和3年度末数値
会員数 (最大数)	1,989人	2,263人	1,915人
受注件数 ※延件数	11,794件	12,888件	11,850件
就業者数 ※延人数	166,072人	189,714人	159,259人

なお、重点目標ごとの施策の進捗状況は、次のとおりとなっています。

重点目標 1 会員の拡大

【新規入会者の拡大】

取り組み	施策内容	令和3年度の実施状況
①募集広報の充実(広報戦略の充実)	広報戦略を立案・充実し、積極的に推進(総合的な広報戦略の推進)	シンボルマークとキャッチフレーズを公募により決定し、名刺、カレンダー、マスク、タオル等を作成。
②ポイント制度の充実	ポイント制度の充実及び会員への周知・啓発	特別表彰選考基準を見直し、令和4年度から就業機会の拡大に伴うポイントを3点から5点に、また、貢献活動の対象を地域貢献促進事業、清掃奉仕活動、地区交流会、シニアワークフェア及び女性のつどいのほか、理事長が認めた活動とするよう拡大を図った。
③市民向け講座の充実	各種市民向け講座の充実、講座と入会説明会の同時開催など	シニアワークフェアにおいてLINE講座を開催。

【退会会員の抑制】

取り組み	施策内容	令和3年度の実施状況
①未就業会員への対応の充実	就業相談会の開催、事務局からの声掛けなど	令和3年度に入会し、一度も就業していない会員及び会費未納会員に対して就業相談会を実施。また、相談会に出席しない会員に対して個別に電話連絡し、アンケートを実施。

重点目標 2 就業機会の拡大

【就業開拓の推進】

取り組み	施策内容	令和3年度の実施状況
①就業率の検証・対策	就業率の検証に基づく就業開拓・マッチング	令和3年度に入会し、一度も就業していない会員及び会費未納会員に対して就業相談会を実施。また、相談会に出席しない会員に対して個別に電話連絡し、アンケートを実施。
②独自事業の充実	センター事業の充実及び新規事業の企画立案	IT・通信・事務班を職群とした。また、就業創出プロジェクトを事務局に設立。
③地域における活動促進事業の活用	地域における活動促進事業の活用促進	活用しやすくするために条件を緩和し、要領を改正。
④事務労働分野の拡充	事務分野(ホワイトカラー)の就業拡大	職群としてIT・通信・事務班を設置。
⑤独自事業へのセンターからの発注委託	事務局からの発注による、会員への就業機会の提供	IT・通信・事務班にスマホとインターネット教室の開催及び40周年記念ビデオの作成を依頼。

【未就業会員への対応】

取り組み	施策内容	令和3年度の実施状況
①効果的な就業紹介	居住地区の発注ニーズや会員の希望職種に応じた情報提供など、効果的な就業情報の提供や就業相談の実施	就業情報を地区別表示に統一。

重点目標3 安全就業の推進

【事故防止の実践】

取り組み	施策内容	令和3年度の実施状況
①安全就業強化月間等で総点検	強化月間や繁忙期・季節ごとの安全の再確認及び会員の安全意識の高揚	緊急時対応カードを作成し、安全就業推進大会で披露した後、全会員に配布。

重点目標4 社会認知度の向上

【広報戦略の立案・推進】

取り組み	施策内容	令和3年度の実施状況
①効果的な手段・デザイン・内容等の検討・実施	広報戦略の立案、デザインの精査	シンボルマークとキャッチフレーズを公募し決定した。この二つをうまく組み合わせ名刺、カレンダー、マスク、タオル等を作成。

【市民参加機会の拡充】

取り組み	施策内容	令和3年度の実施状況
①シニアワークフェアの魅力向上	会員・市民がともに交流する一大イベントとして企画を充実	設立40周年記念事業とコラボレーションし、みんなのホールでシンボルマークとキャッチフレーズの発表及び記念講演を実施。
②「ぶらっと」の活用促進	喫茶や軽食、展示スペースの活用による来客増加	展示スペースにエコバックや趣味の講座の作品を飾り、来客増加に努めた。

【地域社会との連携】

取り組み	施策内容	令和3年度の実施状況
①地域の依頼に応じた講師派遣	会員の特技・趣味を生かした講師の派遣	岐阜県ユネスコにしるばあ寄席を派遣し、開催。
②地域課題解決型の独自事業の周知・連携強化	買物支援や皆援隊、作農隊等の地域への周知、地域との連携強化	三田洞団地において月2回の野菜市（弁当の販売）を令和2年10月に開始し、継続して実施。

重点目標 5 安定した事業の運営

【理事会・部会・委員会の活動強化】

取り組み	施策内容	令和3年度の実施状況
①中・長期計画の推進と進捗管理	中・長期計画の目標指標達成のための進捗状況の管理	事務局において進捗管理を行い、事業報告を実施。

【中・長期計画の推進】

取り組み	施策内容	令和3年度の実施状況
①予算・事業計画に反映	行動計画推進のための予算・事業計画の作成	中期計画に基づいて令和4年度の事業計画を策定し、予算を編成。

【事務局体制の充実】

取り組み	施策内容	令和3年度の実施状況
①営業力・資質の向上	職員の専門講習会及びスキルアップ講座の受講	エクセル、ワード共に初級・中級・上級の職員向け研修を実施。
②報告・連絡・相談体制の強化	定期的な事務局内でのミーティングの開催など	毎月、職員が順番に事務局会議を受け持ち、日程調整と課題解決を実施。

【事務事業の効率化・改善】

取り組み	施策内容	令和3年度の実施状況
①業務の標準化	事務作業の標準化・効率化	会議資料の電子化、裏紙利用等により紙資源の利用削減に取り組んだ。
②IT化の推進	メールやSNSの活用による会員への連絡手段の充実、事務作業効率化など	センターのLINEグループを開設し、QRコードをニュースに掲載して友達を募集。友達登録した会員には、電子版のニュースと就業情報を配信。
③先進事例の蓄積	他都市SC視察、全シ協会報から好事例を共有など	就業創出プロジェクトアイデアボックスを立ち上げ情報の共有化を図った。
④事務改善提案の促進	職員・会員からの提案による事務事業改善	職員から16件の提案が提出され、全てにおいて何らかの改善を実施。

【調査研究機能の充実】

取り組み	施策内容	令和3年度の実施状況
①初期認知症の就業に関する調査研究	初期認知症の就業に関する情報の収集及び検討	会員の同意を得て認知症検査を実施。

【多様な独自事業の推進】

取り組み	施策内容	令和3年度の実施状況
①就業会員の確保	就業情報の手段の充実	センターのLINEを開設、また、入会申込書でメールアドレスを取得。

1 会員及び就業機会の拡大

(1) 会員登録状況 (令和4年3月31日現在)

ア 会員数

令和2年度末の会員数1,989人に対し、令和3年度中の入会者は219人(男性134人・女性85人)、退会者は293人(男性173人・女性120人)で、令和3年度末の会員数は、1,915人となりました。

なお、会員紹介による入会者は38人でした。

また、サルビア会員制度の登録会員数は47人となりました。

	男性	女性	合計
令和2年度末	1,221人	768人	1,989人
令和3年度末	1,182人	733人	1,915人
前年比	39人減 (3.2%減)	35人減 (4.6%減)	74人減 (3.7%減)

イ 会員の平均年齢 75.3歳(男性75.6歳・女性74.7歳)

ウ 最高年齢 男性 100歳 女性 102歳

エ 地区別会員数(人)

地区	男性	女性	合計	構成率
中央	150	140	290	15.2%
東部	215	115	330	17.2%
西部	218	127	345	18.0%
南部	331	207	538	28.1%
北部	268	144	412	21.5%
合計	1,182	733	1,915	100.0%

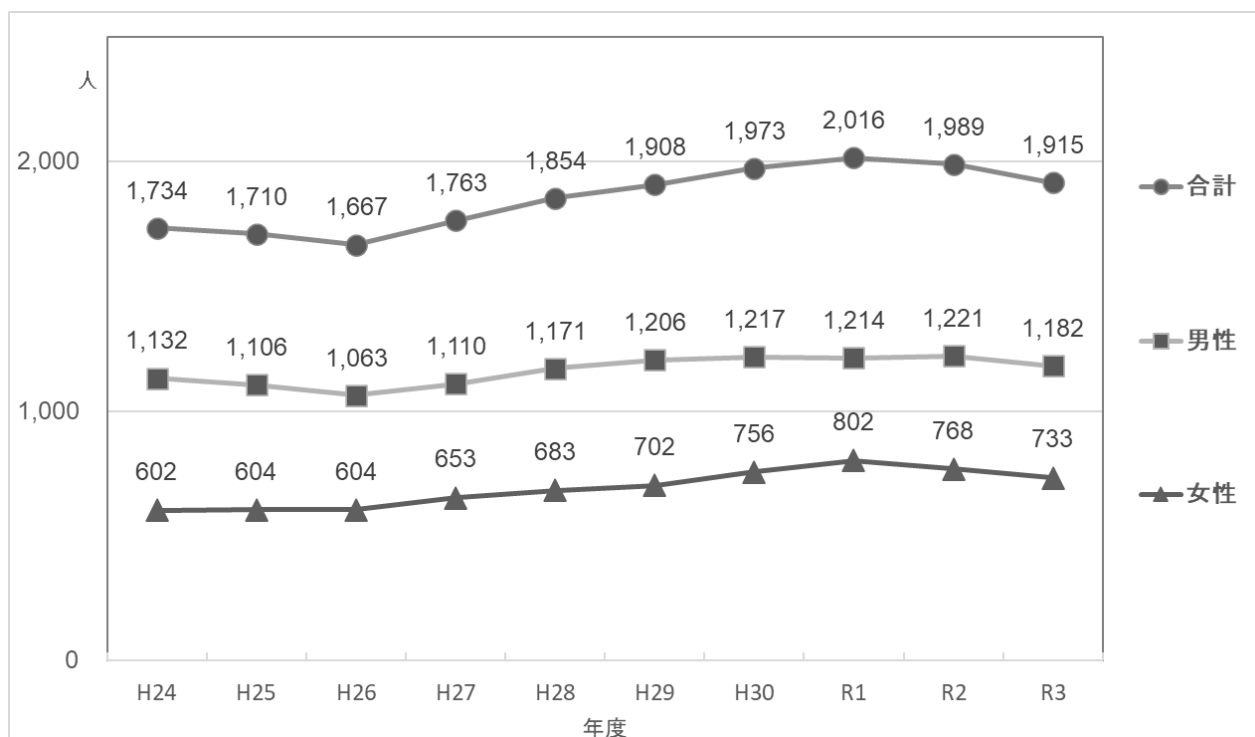
オ 年齢別構成(人)

年齢	男性	女性	合計	構成率
60～64歳	18	29	47	2.5%
65～69歳	149	100	249	13.0%
70～74歳	373	233	606	31.6%
75～79歳	344	229	573	29.9%
80～84歳	217	104	321	16.8%
85歳以上	81	38	119	6.2%
合計	1,182	733	1,915	100.0%

カ 入会動機・職歴別会員数（人）

		男性	女性	合計	構成率
入会動機	社会参加	463	361	824	43.0%
	健康維持	363	184	547	28.6%
	経済的	328	163	491	25.6%
	その他	28	25	53	2.8%
合計		1,182	733	1,915	100.0%
職歴別	会社員	803	436	1,239	64.7%
	自営業	231	126	357	18.7%
	公務員	148	71	219	11.4%
	無職	0	100	100	5.2%

会員数の推移



(2) 入会説明会の開催

会員の拡大を図るため、「広報ぎふ」に入会説明会の案内を定期的に掲載し、市民への周知を図りました。

新型コロナウイルスの影響により、入会説明会を開催することができない時は、個別に説明を行いました。再開後は、検温やチェックシート、換気、ソーシャルディスタンスの確保、動画を利用した説明による開催時間の短縮等の感染症対策を行い開催しましたが、参加者、入会者ともに大きな影響がありました。

【令和3年度 入会説明会状況】

月	開催日	会場	参加者	当日入会者	当日仮入会	当月入会者	当月退会者	当月末会員数	当月末仮会員
4月	7日(水)	ふれあいの館白山	19	10				1,874	
	14日(水)	ふれあいの館白山	10	3		63	178		
	23日(金)	メディアコスモス	20	5					
5月	12日(水)	ふれあいの館白山	17	6				1,848	
	18日(火)	ふれあいの館白山	10	1		21	47		
6月	24日(木)	メディアコスモス	10	1		10	8	1,850	
7月	7日(水)	ふれあいの館白山	12	3				1,859	
	14日(水)	ふれあいの館白山	7	0					
	21日(水)	ふれあいの館白山	2	2		15	6		
	28日(水)	ふれあいの館白山	4	2					
8月	4日(水)	ふれあいの館白山	8	4				1,879	
	18日(水)	ふれあいの館白山	16	7		22	2		
9月						14	6	1,887	
10月	13日(水)	ふれあいの館白山	8	7				1,907	
	21日(木)	メディアコスモス	19	8		27	7		
	27日(水)	ふれあいの館白山	6	3					
11月	6日(土)	メディアコスモス(フェア)	27	7				1,905	
	17日(水)	ふれあいの館白山	10	4		19	21		
	24日(水)	ふれあいの館白山	5	2					
12月	1日(水)	ふれあいの館白山	6	3				1,923	
	15日(水)	ふれあいの館白山	18	11		19	1		
	22日(水)	メディアコスモス	21	3					
1月	12日(水)	ふれあいの館白山	12	0	0			1,920	14
	19日(水)	ふれあいの館白山	4	0	2	6	9		
	26日(水)	ふれあいの館白山	10	2	2				
2月	2日(水)	ふれあいの館白山	7	1	1			1,918	31
	16日(水)	ふれあいの館白山	10	0	3	1	3		
	24日(木)	メディアコスモス	9	0	5				
3月	2日(水)	ふれあいの館白山	9	1	4			1,915	74
	17日(木)	ふれあいの館白山	21	0	14				
	23日(水)	ふれあいの館白山	10	0	6	2	5		
	30日(水)	メディアコスモス	19	0	8				
合計			366	96	45	219	293		

(注) 4月入会者には、前年度の仮入会を含み、4月退会者には、前年度会費未納者を含む。

(3) ポイント制度の実施

会員及び就業機会の拡大のために、ポイント制度のさらなる普及啓発に努めました。会員紹介を行った会員が60人、受注紹介を行った会員は7人でした。

(4) 受注状況

ア 事業実績

区分 \ 年度	令和2年度	令和3年度	前年度比
受注件数	11,794件	11,852件	100.5%
就業延人員	166,072人日	159,261人日	95.9%
就業実人員	1,589人	1,545人	97.2%
就業率*1	79.9%	80.7%	101.0%
受注金額	716,501,860円	711,701,424円	99.3%
配分金等*2	614,421,847円	612,065,900円	99.6%
材料費等	11,089,407円	10,917,706円	98.5%
事務費	90,990,606円	88,717,818円	97.5%
1人1日当たり配分金等*4	3,700円	3,843円	103.9%
実働会員1人当たり配分金等*5	386,672円	396,159円	102.5%
実働会員の月間就業日数*6	8.7人日	8.6人日	96.7%

(派遣事業実績含む)

《参 考》

*1【就業率】 = 就業実人員 ÷ 年度末会員数

*2【配分金等】 = 配分金 + 労働者派遣事業賃金

*3【1件当たり配分金等】 = 配分金等 ÷ 受注件数

*4【1人1日当たり配分金等】 = 配分金等 ÷ 就業延人員

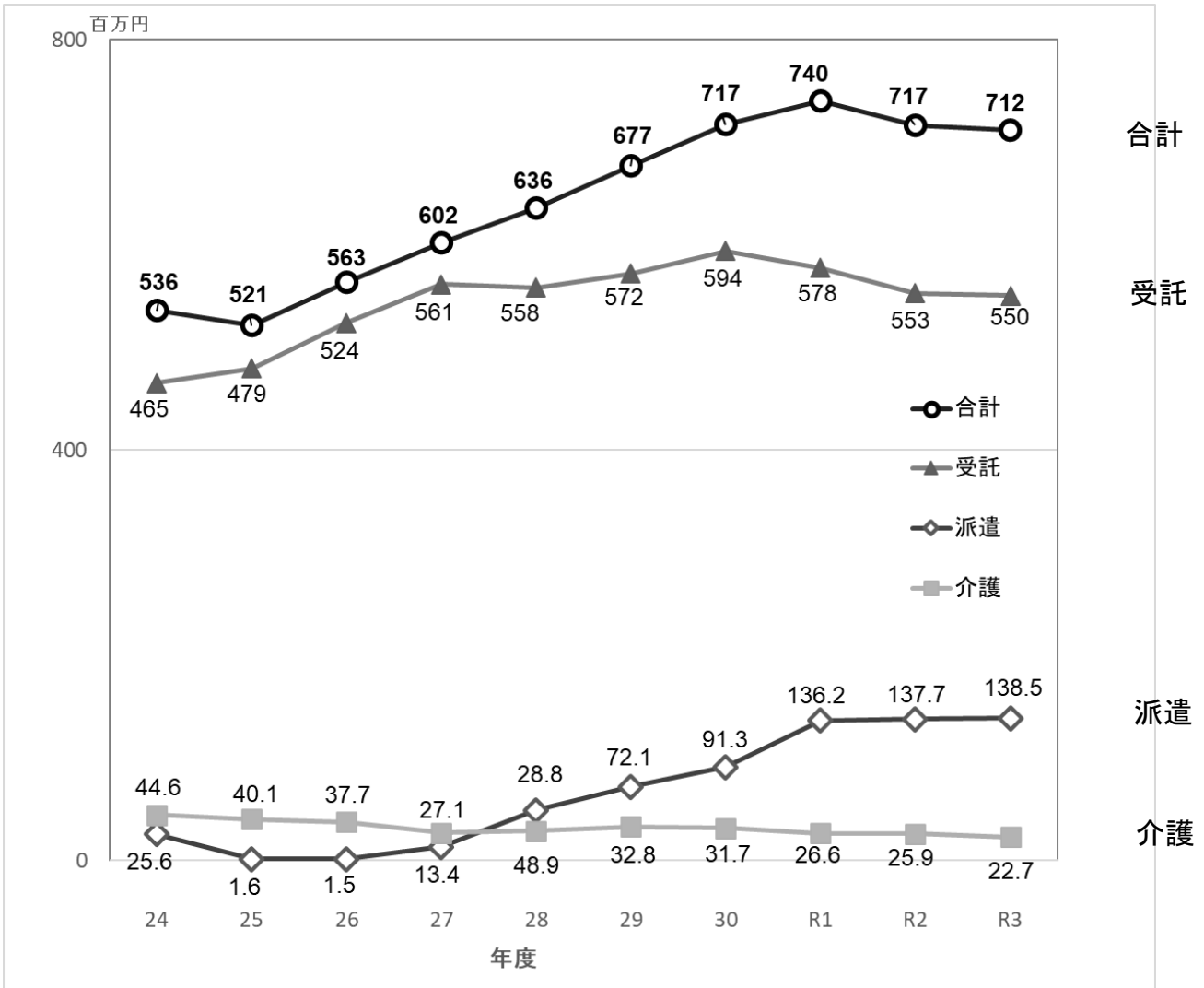
*5【実働会員1人当たり配分金等】 = 配分金等 ÷ 就業実人員

*6【実働会員の月間就業日数】 = 就業延人員 ÷ 就業実人員 ÷ 12

イ 職群別、公共・民間事業実績

		受注 件数	就 業 延人員	配分金等	材料費等	事務費	合 計	構成率
技術群 (趣味の教室等講師)	R2年度	41	377	2,259,637	13,980	175,337	2,448,954	0.3%
	R3年度	45	367	2,358,721	15,170	181,725	2,555,616	0.4%
	前年比	109.8%	97.3%	104.4%	108.5%	103.6%	104.4%	
技能群 (大工,換,剪定)	R2年度	1,819	10,437	57,656,209	4,734,405	6,494,193	68,884,807	9.6%
	R3年度	1,675	8,297	54,149,680	4,807,247	5,452,909	64,409,836	9.0%
	前年比	92.1%	79.5%	93.9%	101.5%	84.0%	93.5%	
事務群 (筆耕,事務整理,調査)	R2年度	243	3,138	13,234,369	1,119,482	1,193,472	15,547,323	2.2%
	R3年度	309	1,889	7,677,446	26,300	681,824	8,385,570	1.2%
	前年比	127.2%	60.2%	58.0%	2.3%	57.1%	53.9%	
管理群 (駐輪場,施設管理)	R2年度	789	35,735	154,363,818	910,607	12,033,355	167,307,780	23.4%
	R3年度	850	35,226	150,933,389	969,049	11,509,221	163,411,659	23.0%
	前年比	107.7%	98.6%	97.8%	106.4%	95.6%	97.7%	
折衝外交群 (ギフト,手づくり)	R2年度	108	20,127	41,987,080	420,000	2,887,990	45,295,070	6.3%
	R3年度	120	18,111	44,266,534	425,094	3,967,958	48,659,586	6.8%
	前年比	111.1%	90.0%	105.4%	101.2%	137.4%	107.4%	
一般作業群 (除草,清掃)	R2年度	5,045	53,308	211,526,827	3,890,933	19,941,156	235,358,916	32.9%
	R3年度	5,213	54,676	217,552,749	4,674,846	20,628,568	242,856,163	34.1%
	前年比	103.3%	102.6%	102.8%	120.1%	103.4%	103.2%	
サービス群 (ガイド,家事サービス)	R2年度	1,382	6,415	16,795,883	0	1,279,711	18,075,594	2.5%
	R3年度	1,334	6,325	18,722,753	0	1,495,193	20,217,946	2.8%
	前年比	96.5%	98.6%	111.5%	-	116.8%	111.9%	
介護保険	R2年度	1,543	8,738	10,640,915	0	15,277,910	25,918,825	3.6%
	R3年度	1,452	7,513	9,261,895	0	13,481,225	22,743,120	3.2%
	前年比	94.1%	86.0%	87.0%	-	88.2%	87.7%	
一般労働者 派遣事業	R2年度	824	27,797	105,957,109	0	31,707,482	137,664,591	19.2%
	R3年度	854	26,857	107,142,733	0	31,319,195	138,461,928	19.5%
	前年比	103.6%	96.6%	101.1%	-	98.8%	100.6%	
合計	R2年度	11,794	166,072	614,421,847	11,089,407	90,990,606	716,501,860	
	R3年度	11,852	159,261	612,065,900	10,917,706	88,717,818	711,701,424	
	前年比	100.5%	95.9%	99.6%	98.5%	97.5%	99.3%	
公共事業	R2年度	1,045	45,283	218,345,470	5,537,035	25,285,812	249,168,317	34.8%
	R3年度	1,145	45,683	219,381,166	4,467,208	26,094,420	249,942,794	35.1%
	前年比	109.6%	100.9%	100.5%	80.7%	103.2%	100.3%	
民間事業	R2年度	4,523	92,045	297,912,205	883,989	41,281,548	340,077,742	47.5%
	R3年度	4,836	88,694	299,999,982	1,070,660	40,890,625	341,961,267	48.0%
	前年比	106.9%	96.4%	100.7%	121.1%	99.1%	100.6%	
一般家庭	R2年度	5,866	27,623	96,855,572	4,668,383	24,277,846	125,801,801	17.5%
	R3年度	5,488	23,702	91,388,752	5,379,838	21,588,773	118,357,363	16.7%
	前年比	93.6%	85.8%	94.4%	115.2%	88.9%	94.1%	
独自事業	R2年度	360	1,121	1,308,600	0	145,400	1,454,000	0.2%
	R3年度	383	1,182	1,296,000	0	144,000	1,440,000	0.2%
	前年比	106.4%	105.4%	99.0%	-	99.0%	99.0%	

ウ 受注金額の推移



【受注金額の推移内訳】

(単位：円)

年度	受託	介護	派遣	合計
24	465,484,639	44,601,930	25,600,956	535,687,525
25	479,474,519	40,143,300	1,570,971	521,188,790
26	523,993,893	37,723,840	1,517,558	563,235,291
27	561,493,201	27,100,625	13,402,290	601,996,116
28	558,494,254	28,754,853	48,868,108	636,117,215
29	571,885,015	32,765,684	72,069,707	676,720,406
30	594,076,080	31,733,358	91,283,240	717,092,678
R1	577,528,158	26,590,749	136,243,167	740,362,074
R2	552,918,444	25,918,825	137,664,591	716,501,860
R3	550,496,376	22,743,120	138,461,928	711,701,424

2 普及啓発活動の推進

(1) 事業PR活動

第7回シニアワークフェアの開催 ～シルバーで仕事も趣味も元気100倍～

【開催日】 令和3年11月6日(土)

【場 所】 みんなの森ぎふメディアコスモス

センターの情報を広く市民に発信し、会員及び就業機会の拡大を図ることを目的として、シニアワークフェアを開催しました。

当日は、富田義男会員による太鼓の合図で開会式が始まり、柴橋岐阜市長や浅野連合会長などがクラッカーを鳴らして華々しくスタートしました。設立40周年記念事業と位置付け催した、シンボルマーク、キャッチフレーズの募集により決定した作品の発表、記念講演、親睦会文化祭を同時開催しました。

フェアには、会員及び一般市民合わせて、3,385人の皆様にご参加いただきました。

第7回シニアワークフェア

会 場	イベント名	内 容
カオカオ広場	シニアマーケット	センター等による販売 ・会員手作り小物 ・新鮮野菜 ・手作り弁当 ・花の苗 (みどりのまち推進財団) ・焼き芋(美濃市SC)
	プレミアムマーケット	一般による販売 ・菓子パン (岐阜グランドホテル) ・キッチンカー
	海と日本プロジェクトのブース	日本財団海と日本プロジェクト(ぎふチャン)
みんなのホール	シンボルマーク、キャッチフレーズ発表、授賞式	受賞者2名へ賞状とギフトカード授与
	設立40周年記念講演	神田卓朗さんによる講演
	設立40周年記念公演	岐阜芸妓組合による公演
	親睦会文化祭	歩こう会、カラオケ部会、民謡部会、グラウンドゴルフ部会、しるばあ寄席の会
考えるスタジオ	クラフト講座	女性委員会により終日実施
	L I N E 講座	I T・通信・事務班加藤満会員により午前実施
	入会説明会	午後実施

(2) 会報「シルバーぎふ」の発行

会報「シルバーぎふ」を年2回発行し、センター事業のPRに努めました。

発行日	主な内容
第85号 7月10日	定時総会開催報告、退任役員、新役員の紹介、会員経験発表会、安全就業推進大会開催報告、安全標語紹介、シンボルマーク・キャッチフレーズ募集、就業現場訪問、生涯現役活躍人、笑顔の新人会員、親睦会日より、定期部会紹介
第86号 1月10日	設立40周年記念第7回シニアワークフェア開催報告、役員活動報告、女性委員会活動報告、安全・適正就業委員会活動報告、シンボルマーク・キャッチフレーズ決定、設立40周年記念事業PR動画、就業現場訪問、笑顔の新入会員、生涯現役活躍人、除草お助け隊紹介、親睦会日より、インボイス制度

3 安全・適正就業の推進

(1) 安全就業の推進 ～安全はすべてに優先する～

ア 事故発生件数

本人傷害事故件数は13件（前年度11件）、対人・対物賠償事故件数は8件（前年度7件）となり、本人傷害と対人・対物賠償を合わせた、事故の発生件数が昨年より3件増となりました。

【事故発生件数】

種 類	件 数		
	令和3年度	令和2年度	令和元年度
本人傷害事故	13件	11件	12件
対人・対物賠償事故	8件	7件	11件
合 計	21件	18件	23件

イ 安全対策

(ア) 安全就業推進大会の開催

【開催日】 7月2日（金）

【場 所】 みんなの森ぎふメディアコスモス みんなのホール

【講 話】 「貯筋生活のすすめ ―生涯現役のために―」

愛知学院大学心身科学部 健康科学科

教授 杉浦 春雄

【参加者】 48人

(イ) 安全対策合同会議（委員・対策員）

【開催日】 7月2日（金）

【場 所】 みんなの森ぎふメディアコスモス 考えるスタジオ

(ウ) 安全・適正就業委員会の開催

回次	開催日	協議内容
第1回	6月7日	<ul style="list-style-type: none">・委員長・副委員長の互選について・安全対策員の推薦について・安全対策について・令和3年度安全・適正就業強化月間の実施について
第2回	12月2日	<ul style="list-style-type: none">・令和3年度事故発生状況について・令和3年度安全巡回について・適正就業について
第3回	3月2日	<ul style="list-style-type: none">・令和3年度事故発生状況について・不適格会員に対する措置について・令和4年度安全就業推進計画について

(エ) 安全対策及び安全巡回

万が一事故が発生しても適切に対応できるよう、安全手帳と一緒に携行できる「緊急時対応カード」を作成し、全会員に配付しました。

また、事故発生時には、職群リーダーを中心としたリーダー会議の中で、事故原因及び再発防止策について協議を行い、現場では、安全手帳の携行の確認、作業実施前の安全点検、作業時における安全確認等を実施しました。

安全の意識啓発については、センターニュースや会報などによる啓発を行い、また、安全・適正就業委員及び安全対策員による安全巡回指導を、今年度は27か所実施しました。

(2) 適正就業の推進

公平な就業機会の提供と就業会員の拡大を目的に、毎月のシルバーニュースと同時に就業情報を配付しました。この就業情報には、請負業務、派遣業務及び職業紹介事業の募集について掲載をしました。

また、事務局掲示板、センターホームページや新たに作成したLINEグループにも就業情報の掲示を行い、情報の発信に努めることで会員への周知を図りました。

4 安定した事業の運営

(1) 「地域 de つながるマーケット」

買い物困難地域において、センターの移動販売車により会員が生産した野菜や会員手作りの弁当を販売するシルバー市を定期的を開催しました。

また、ふれあいの館白山1階において、毎週金曜日に会員が生産した野菜や会員手作りの弁当を販売する白山野菜市を開催しました。

【シルバー市実施状況】

名称	開始時期	開催回数	購買人数	野菜提供会員人数（延人数）	販売額
白山野菜市	平成 29 年 7 月	106 回	10,208 人	379 人	1,020,800 円
善光寺大門まるけ	平成 30 年 5 月	4 回	943 人	28 人	94,250 円
信長苑	平成 31 年 2 月	20 回	957 人	78 人	95,700 円
三田洞東	令和 2 年 10 月	19 回	1,159 人	70 人	115,900 円
合 計		149 回	13,510 人	555 人	1,326,650 円

【弁当販売実績】

販売数	3,125 個
販売額	1,562,500 円

(2) 「ぎふ作農隊」(農作業支援耕作放棄地予防事業)

高齢化等による農業従事者の減少は社会問題となっており、こうした地域の課題を解消するために「ぎふ作農隊」は、今年度も引き続き積極的に農作業を支援し、耕作放棄地予防に貢献しました。

ぎふ作農隊では、利用者に対してアンケート調査と定期的な案内を行う一方で、新規の利用者を獲得するため、広報ぎふへの掲載やチラシの配布を行うなどして事業のPRに努めました。

また、資質向上を図るため、コーディネーターが講師を務める農園講座へ就業会員が参加しました。

【ぎふ作農隊事業実績】

受注件数	327 件
就業延人員	2,007 人日
受注金額	10,501,788 円
前年度比	134.8%

(3) 介護保険事業

ア 介護保険事業

介護保険事業においては、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所への訪問等によるPR活動などを積極的に行いました。

また、介護保険対象外の周辺サービスについても、センターならではの家事援助サービスやシニア皆援隊での対応を心掛け利用者の拡大を図りました。

イ シニア皆援隊

平成 29 年から、シニア皆援隊の一部が岐阜市住民主体型訪問サービスとして、岐阜

市の補助対象となったことにより、地域福祉の担い手として、岐阜市との毎月の調整会議や、地域包括支援センター等の集合会議に参加するなど関係機関との連携の強化を図りました。

また、地域包括支援センターや市役所、近隣の公民館などにチラシを配布し、事業の普及啓発にも努めました。

【シニア皆援隊事業実績】

受注件数	383 件
就業延人員	434 人日
受注金額	1,440,000 円
前年度比	99.0%

【住民主体型訪問サービス実績】

チケット使用枚数	1,068 枚
受注金額	534,000 円
前年度比	350%

(4) 指定管理業務

平成 28 年度に岐阜市から指定管理者に選定された西岐阜駅自転車駐車場とふれあいの館白山については、令和 3 年度で協定期間の 5 年間で終了しました。センターでは、引き続き指定管理者となるよう申請を行い、令和 4 年度から 5 年間の指定管理者に再度選定され、岐阜市と協定書を交わしました。

ア 西岐阜駅自転車駐車場

指定管理の更新に伴い、効率的に駐輪場を運営するため、管理人の配置や手順などについて管理人と事務局で協議し、令和 4 年度からの体制を整えました。

西岐阜駅自転車駐車場指定管理業務では、市民サービスを最優先し、市民に親しまれる駐輪場をめざして、管理人対象の接客講習を実施するなどして接客業務の向上に努めました。

また、AED講習の受講を通して緊急時の対応ができる体制づくりに努め、安全・安心の駐輪場運営を心掛けました。

さらには、働くことの喜びと地域への感謝の気持ちから、管理人が自主的に駐輪場周辺の清掃奉仕活動を実施し、また、こども 110 番の家・シルバー子ども見守り支援を継続して実施するなどの地域貢献活動を行いました。

ほかにも、駐輪場を多くの市民に利用いただくため、利用状況等の調査を行い、効率的な運営に努めました。

(ア) 自転車駐車場リーダー・サブリーダー会議（毎月 1 回開催）

利用者に喜ばれる駐輪場の運営を行うため、定期的に会議を行いました。

利用者から寄せられた苦情への迅速な対応や改善策の検討、駐輪場の限られたスペースの中で、より多くの市民に利用いただくための方策等の検討を行いました。

(イ) 職場会議

南・北駐輪場で、それぞれ職場会議を開催し、管理人が行う業務内容の確認、苦情に対する対応等の話し合いを行いました。

イ ふれあいの館白山

ふれあいの館白山指定管理業務においては、高齢者交流センターの運営について豊富な知識と経験を有する会員の参画のもと、多種多様な「趣味の講座」を開設しました。

(ア) 令和3年度 高齢者交流センター「趣味の講座」

開設講座 (順不同)			
1	英会話入門教室	11	クラフト教室
2	笑ってちょうだい寄席講座	12	小物づくり
3	おんさい案内人と語る	13	英語で俳句
4	太極拳講座	14	健康マーじゃんを楽しもう (休止)
5	歌で遊ぼう!	15	キモノのリフォーム
6	楽しい歌謡舞踊	16	楽しい手編み 編み物教室
7	詩吟で生き生き	17	笑筋トレ
8	農業・園芸あれこれ	18	和紙ちぎり絵
9	声を出して岐阜のつたえ話を読む	19	デッサン教室 (入門編)
10	ドラマで学ぶ中国語・中国文化	20	笑いヨガ
計 20 講座 (令和2年度 20 講座)			
年間受講者数 1,899 名			

(イ) シルバー暮らしの相談

毎月、シルバー暮らしの相談日を設け、特に、税・相続の相談は、センター会員に好評でした。

【税・相続の相談実績】

開催回数	2 回
相談者数	10 人

(5) 手づくりショップちえぶくろ

小物販売班が主体となって運営する柳ヶ瀬のミニアンテナショップ「手づくりショップちえぶくろ」では、小物販売班による手作り小物の販売及びセンターの普及啓発活動を行いました。

【手づくりショップちえぶくろ販売実績】

販売額	2,075,315 円
手作り品出品者	45 人
来店者数	3,205 人
1 日平均来店者数	12.8 人
前年度比（販売額）	67.6%

(6) 地域のお茶の間 ぶらっと

ふれあいの館白山 1 階の地域のお茶の間「ぶらっと」では、喫茶及び手作り小物の販売、手作りおやつの販売をしました。

また、ミニステージでは、会員作品展を定期的を開催しました。

【ぶらっと販売実績】

販売額	喫茶	手作り品
	404,850 円	476,740 円
来店者数	4,882 人	
1 日平均来店者数	25 人	

5 組織活動の強化

(1) 地区組織

ア 会員経験発表会

会員経験発表会を安全就業推進大会と同時開催しました。

【日にち】 7 月 2 日（金）

【場所】 みんなの森ぎふメディアコスモスみんなのホール

【発表者】 東部地区 日野校区 高井 博司

「東部ふれあい野菜市について」

南部地区 本荘校区 西野 國男

「地区長を経験して」

イ 地区組織役員研修会

地区組織の円滑な運営に資することを目的に、地区組織役員研修会を開催し、センター事業と地区組織について研修を行いました。

【日にち】 8 月 17 日（火）

【場所】 ワークプラザ岐阜 大ホール

【参加者】 地区役員等 59 人

ウ 地域における活動拠点事業

地域における就業機会の確保及びセンター事業の啓発のために、地域の会員が自主的に運営を行う「地域における活動促進事業」の募集を行いました。

また、東部地区からの提案事業「シルバーふれあい野菜市」は、引き続き実施しました。

【シルバーふれあい野菜市実施状況】

会 場	開催日	開催日数 (年間)	野菜提供会員数 (延人数)	販売額
旧割烹さわだ駐車場 (岐阜市長森)	毎週火曜日	38 日	226 人	419,700 円

(2) 職群班

職群班については、定期的に会議を開催するなど、事業運営の強化を図りました。

【職群班】

屋内外作業班	植木班	観光ガイド班
ヘルパー班	襖班	駐輪場管理班
小物販売班	I T ・ 通 信 ・ 事 務 班	

ア 屋内外作業班

各地区の屋内外作業班リーダーが全員参加し、安全就業の徹底と就業会員の増強を目的に屋内外作業班リーダー会議を行いました。

安全・適正就業の取り組みとして、「作業チェックシート」を作成し、運用しました。

除草の依頼が集中する時期に、迅速に対応していく手順など、屋内外作業班の抱える課題について協議、検討を行いました。

また、安全就業と人材育成を目的に班員 8 名が刈払機講習を受講しました。

イ 植木班

植木班では、植木せん定業務の円滑な運営を目的に植木班リーダー指導者会議を定期的に開催し、植木班会員の技能の向上と新人の育成を目的として、その方策等の検討を行いました。

植木班会員が参加する全体会議では安全就業、事故防止についてリーダーから説明が行われた。

また、就業現場には現場責任者を置き、発注者との対応や安全就業の推進など円滑な業務の遂行に努めました。

ウ 観光ガイド班

今年度も、新型コロナウイルスの影響があり、活動することがあまりできませんでしたが、岐阜市を訪れる観光客に、いつでも心のこもったおもてなしができるよう、歴史、地理等の知識を深めることはもとより、ガイドとしての心構え等について研修する定例会を開催しました。

エ 小物販売班

ミニアンテナショップ「手づくりショップちえぶくろ」や地域のお茶の間「ぶらっと」において会員手作の小物を販売し、お客様への感謝を込めて11月に感謝セールを行いました。

オ IT・通信・事務班

令和3年3月に発足した新しい職群班です。この職群班では、研修会等のイベントの補助、アンケートの集計、プログラミング、システム開発、保守、3DCADデータの作成、設計、通信環境の設営、ホームページの更新等を行いました。

また、センターの設立40周年記念PR動画の作成を行いました。

(3) 事務局

事務局職員については、正職員を対象にした専務理事による文書研修や、目標管理による業務の達成度により評価を行うことで、資質の向上を図りました。

また、全職員を対象としたパソコン研修や連合会主催の経理研修会等に積極的に参加することで、職員の資質の向上を図りました。

さらには、センター事業拡大及び適切な事業運営のために事務局会議を毎月開催し、また、情報共有ソフトを使用して情報の共有化に努めました。

全職員を対象とした、専務理事と事務局長による定期的な面談を実施し、課題を共有することで、職場風土の改善に努めました。

6 サービスの向上

(1) 会員の研修及び人材育成

お客様のニーズに応える会員の能力向上とお客様に満足いただける就業を目指し、技能・技術の向上や新人育成のための講習会を開催しました。

ア 会員技能講習

(ア) 植木班講習

開催日	講習内容	会場	参加者数
7月29日	座学	ふれあいの館白山	6人
8月2日	実技	ふれあいの館白山	5人
3月8日	座学	ふれあいの館白山	4人
3月15日	実技	加野東自治公園	3人

(イ)刈払機講習

開催日	対象者	会場	参加者数
12月2日	鏡岩水源地清掃 除草作業従事会員	ぎふ森林文化センター	8人

イ 訪問介護講習会

訪問介護に従事している会員を対象に、知識と技術の向上を目的とした講習会を開催しました。

開催日	研修内容	会場	参加者数
5月21日	食中毒、コロナ感染症、個人情報の取り扱い、車椅子の取り扱いについて	ふれあいの館白山	7人

ウ 接遇研修

市民と接する機会の多い駐輪場就業会員を対象に、ビジネスマナー講師の遠藤明日香氏によるビジネスマナー研修を開催し、コミュニケーションとアンガーマネジメントについて研修しました。

開催日	対象者	会場	参加者数
3月15日	西岐阜駅自転車駐車場管理人	市橋公民館	23名
3月15日	西岐阜駅自転車駐車場管理人	市橋公民館	20名

エ 普通救急救命講習（AED講習含む）

駐輪場管理人やAEDの設置してある公園の管理業務に従事している会員が普通救急救命講習を受講し、緊急時の対応ができる体制づくりに努めました。

開催日	対象者	会場	参加者数
1月13日	西岐阜駅自転車駐車場管理人及び公園就業会員	ふれあいの館白山	14名

(2) お客様満足度調査

令和3年12月1日請求分から令和3年12月28日請求分までの利用者（企業・家庭）並びにぎふ作農隊、シニア皆援隊、訪問介護事業所及び居宅介護支援事業所の利用者を対象に、会員の就業状況や事務局の応対等についての満足度調査を実施しました。

センターでは、お客様の貴重な意見、要望等を、サービスの向上及び就業機会の拡大のための指針として今後も活用していきます。

7 地域貢献活動

新型コロナウイルス感染症の状況から4月及び10月の清掃奉仕活動は中止しましたが、第7回シニアワークフェア終了後、フェア参加者がぎふメディアコスモス周辺の清掃奉仕活動を実施しました。

また、事務局職員が、毎月1回朝に事務局周辺道路の清掃を実施しました。

さらには、西岐阜駅自転車駐車場では、管理人が自主的に水路や周辺の清掃奉仕活動を実施しました。

【清掃奉仕活動実施状況】

実施日	奉仕活動内容	参加者
4月、8月、12月	西岐阜駅南駐輪場周辺地域の清掃活動	48人（延べ）
6月、12月	西岐阜駅北駐輪場周辺地域の清掃活動	36人（延べ）

8 令和3年度 定時総会

【開催日】 5月31日（月）

【場 所】 岐阜市民会館1階 大ホール

【議案・報告事項】

報告事項	令和2年度収支補正予算
第1号議案	令和2年度事業報告の承認の件
第2号議案	令和2年度計算書類等の承認の件
	監事監査報告
報告事項	令和3年度事業計画及び収支予算
第3号議案	役員報酬等及び費用に関する規程の件
第4号議案	理事選任の件
第5号議案	監事選任の件
第6号議案	理事長に対する権限委任の件

9 理事会

(1) 理事会

公益社団法人における、すべての理事で構成される業務執行等に関する法人の意思決定機関である理事会の役割は大変重要であるという認識のもと、事業運営、会員の拡大、就業機会の拡大、安全就業などの重要課題について、協議・検討、報告を行いました。

また、監事は、理事の職務執行を監査する立場から理事会に出席し、法人の業務運営状況等を調査しました。

【理事会開催状況】

回次	開催日	議 案
第1回	5月14日	第1号議案 令和2年度事業報告について
		第2号議案 令和2年度計算書類等について
		第3号議案 令和3年度定時総会の招集について
		第4号議案 令和3年度被表彰者について
		第5号議案 印章規程の一部改正について
		第6号議案 職員給与規程の一部改正について
		第7号議案 理事長に対する権限委任について

第2回	5月31日	第8号議案 理事長の選定について 第9号議案 副理事長の選定について 第10号議案 理事会専門部会及び委員会の所属について 第11号議案 役員表彰被表彰者の決定について
第3回	6月16日	第12号議案 令和3年度収支補正予算について
第4回	7月16日	議案なし
第5回	9月16日	第13号議案 特定業務について
第6回	11月16日	第14号議案 地区組織活動費補助金等交付要綱の一部改正について
第7回	1月17日	第15号議案 会員会費規程の一部改正について 第16号議案 初年度会費無料キャンペーンの実施に伴う会員会費の免除について 第17号議案 令和3年度収支補正予算について
第8回	3月16日	第18号議案 令和3年度収支補正予算について 第19号議案 令和4年度定時総会について 第20号議案 令和4年度事業計画について 第21号議案 令和4年度収支予算について 第22号議案 理事候補者について 第23号議案 被表彰者について 第24号議案 職群班設置要綱の一部改正について 第25号議案 役員賠償責任保険について 第26号議案 特定業務について 第27号議案 理事長に対する権限委任について

(2) 要請活動

【実施日】 8月2日（月）

【要請内容】 公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会令和3年度定時総会において承認された決議、超高齢社会にチャレンジするシルバー人材センターの決意と支援の要望

理事長、副理事長、専務理事及び事務局長が、岐阜市長及び岐阜市議会議長に対し、シルバー事業の更なる機能の強化・拡充のために支援と助成を要請しました。

(3) 理事会専門部会

理事で構成する理事会専門部会である総務、事業、組織の3部会においては、各部会長の総括のもと活発な協議を行いました。

ア 総務部会

回次	開催日	協議内容
第1回	6月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・部会長の選出 ・総務部会年間スケジュールについて ・令和3年度の目標値について ・令和3年度の奉仕活動について ・40周年記念事業について

第2回	8月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度の奉仕活動について ・令和3年度先進地S C視察について
第3回	12月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・予算編成方針について ・会費について ・特別表彰選考基準内規について
第4回	3月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業計画について ・令和4年度目標値について ・令和4年度清掃奉仕活動について

イ 事業部会

回次	開催日	協議内容
第1回	4月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・会報「シルバーぎふ」85号の発行について
第2回	5月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・会報「シルバーぎふ」85号の発行について ・発行スケジュール
第3回	6月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・部会長の選出 ・事業部会 令和3年度年間計画 ・会報「シルバーぎふ」第85号について ・第7回シニアワークフェアの開催について ・設立40周年記念事業について
第4回	7月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・第7回シニアワークフェアの開催について
第5回	10月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・第7回シニアワークフェアの開催について ・会報「シルバーぎふ」86号の作成について
第6回	11月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・会報「シルバーぎふ」86号の作成について

ウ 組織部会

回次	開催日	協議内容
第1回	6月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・部会長の選出 ・組織部会年間スケジュールについて ・令和3年度会員経験発表会、安全就業推進大会について ・令和3年度地区組織役員研修会について ・地域における活動促進事業について ・40周年記念事業について
第2回	3月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・理事候補者の選考について ・地域における活動促進事業継続審議について

(4) 役員先進地視察研修

【開催日】 12月23日（木）

【研修先】 （公社）大津市シルバー人材センター
 会員拡大、IT化について研修しました。

10 女性委員会・就業開拓委員会・シニアワークフェア実行委員会・周年事業実行委員会

(1) 女性委員会

ア 女性委員会の開催

女性会員の就業機会の確保及び拡大並びに新規女性会員の入会促進を目的として、女性委員会を開催しました。

回次	開催日	協議内容
第1回	4月9日	・女性会員の現状について ・エコバック普及・啓発活動について ・シルボンヌについて ・令和3年度女性委員会の活動予定について
第2回	6月9日	・委員長・副委員長の互選について ・令和3年度女性委員会の活動について
第3回	7月9日	・第7回シニアワークフェアについて
第4回	11月22日	・シニアワークフェアを終えて ・女性のつどいについて

(2) 就業開拓委員会

ア 就業開拓委員会の開催

就業機会の拡大及び就業開拓の促進に関する事項を検討し、その対策を推進することを目的に、就業開拓委員会を開催しました。

回次	開催日	協議内容
第1回	6月7日	・委員長、副委員長の互選について ・センターで扱う仕事の形態について ・今後の活動について
第2回	12月3日	・企業訪問について ・令和3年度就業相談会について
第3回	3月22日	・令和3年度就業相談会の結果について ・令和4年度就業相談会の開催について ・就業創出プロジェクトの進捗状況について

イ 就業相談会への開催

2月1日及び3日に令和3年度就業相談会を開催しました。

今回は、「令和3年度入会の未就業者」、「令和3年度会費未納未就業者」、「会費の督促状発送後の会費納入未就業者」の3グループ203名に対して案内通知を発送しました。その内、参加者数は29名で、相談の結果、14名が就業をしました。

また、今回参加されなかった171名に対しては、電話で個別にアンケートを行い、113名から回答をもらいました。アンケート結果は、今後の就業拡大に活用していきます。

(3) シニアワークフェア実行委員会・周年事業実行委員会

シニアワークフェア及び周年事業に関し必要な事項を検討することを目的に、シニア

ワークフェア実行委員会・周年事業実行委員会合同会議を開催しました。

回次	開催日	協議内容
(第1回)	4月16日	<ul style="list-style-type: none"> 委員の委嘱について 設立40周年記念事業の内容（部会の設置）について 今後のスケジュールについて センターロゴ・キャッチフレーズの募集要項について
第1回 (第2回)	6月16日	<ul style="list-style-type: none"> 周年事業の今後のスケジュールについて シンボルマーク・キャッチフレーズの選考について 第7回シニアワークフェア事業計画について シニアワークフェア事業予算（案）について
第2回 (第3回)	7月16日	<ul style="list-style-type: none"> 設立40周年記念誌について 第7回シニアワークフェアについて
第3回 (第4回)	9月16日	<ul style="list-style-type: none"> シンボルマーク・キャッチフレーズの決定について 設立40周年記念誌『年輪』について 岐阜市シルバー人材センターPR動画について 第7回シニアワークフェアの開催について
第4回 (第5回)	10月15日	<ul style="list-style-type: none"> 設立40周年記念誌『年輪』について 岐阜市シルバー人材センターPR動画について 第7回シニアワークフェアの開催について
第5回 (第6回)	11月16日	<ul style="list-style-type: none"> 第7回シニアワークフェアの開催報告について 設立40周年記念誌『年輪』について
(第7回)	1月17日	<ul style="list-style-type: none"> 設立40周年記念事業について

※括弧書きの回次は周年事業実行委員会の回次

1.1 関係団体等会議報告

(1) (公社) 全国シルバー人材センター事業協会

6月24日 定時総会（東京都）

(2) (公社) 岐阜県シルバー人材センター連合会

6月15日 定時総会（グランヴェール岐山）

【事業報告の付属明細書】

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、これを作成しない。